

真麻の話を
聞いたってや!

520号

(2014年5月1日発行)

ヤッホー真麻やで!

それは昨年8月はお盆前後のことや。突然にわかにか勃発しよった。というよりは今にして思ったら成るべくして必然的に起こっててもた一大事。西宮冷蔵の売り上げのシェア6割を占めとるナンバー・ワンの大口取引先で中国産の冷凍野菜を取り扱う貿易会社との擦った揉んだの大バトル。というよりは、意外と運命の向かいよった矛盾は余りにもあつけない事の顛末。

そもそも先方の社長がウチの兄貴の水谷甲太郎(西宮冷蔵4代目)に対して輸入許可承認前、すなわち未通関の中国産冷凍エダマメの出荷を強要してきよったんが事の始まりや。それに対して甲太郎は「それは関税法違反に抵触する不正行為やから絶対できまへん!!」と断固拒否。そして数日後にその社長から「西宮冷蔵より保管料金の安い冷蔵倉庫会社を神戸で見つけたよって西宮冷蔵との契約はオール解約じゃ!!」との最後通牒。

これに対して甲太郎は「どうぞ、ご自由に!!」。あたくも、湯すれども盗泉の水を飲まず...といわんがばかりに即座に返答や。この答弁の結末がやがて、その後の西宮冷蔵の将来にどのような影響を及ぼすかは、無論百も承知の上

でな。結果として「火を見るより明らか」という言葉がびったり当てはまるように、翌9月末にはあつとゆう間に倉庫の中は半分以上空きスペースとなつてもて、経営そのものが当たり前のこつちやけどじり貧に陥りよる。

「こりゃなんとかせなあかん!」ちゅうことで全身全霊を傾注した乾坤一擲、起死回生の必死の営業活動の始まり始まりや。その中身は、残つてくれはつた4割のお客さんを主軸として、新たに、西宮冷蔵の同志・仲間になつてくれはつて、ともに手と手を合せて「食の安全」と「社会正義」の確立を目指してもらえぬ新規取引先を探し求めるといふ「ロマン」に満ち溢れた一発逆転の大作戦や。やがてちよつとすつちやけど、この営業努力が実りだしよる。

例えばご近所のマダムに大人気のドイツ菓子専門の街のケーキ屋さん。トロトロになるまでよく煮込んだ軟骨付豚バラ肉のトッピングがおすすめメニューのラーメン屋さん。芦屋生まれのちよつとハイカラでお洒落なパンケーキ屋さん。働く女性や独身貴族にとつては心強い味方で四季折々の旬の味覚を提供してくれる惣菜屋さん。宮崎県産の地鶏を使用したも焼き専門の焼き鳥屋さん。勿論ここで出てくる酒は宮崎県産の焼酎が中心。小粋な大将が包丁さばきも艶やかに、見た目も味も楽しませてくれはるワン・ランク上の仕出し弁当の料理屋さん。一度食べたら病みつきになつてまう牛すじ玉丼オンリーの行列ができる立ち食いランチ店。真麻もチャンスがあれば一度は行ってみたいといつも思てるヨーロッパ系のイケメンスタッフだけで運営してはるオマールえびが売りのフレンチレストラン。全国各地のB級グルメ大会では毎度お馴染みのコロッケ屋さん。地元では今だに根強いファンがいっぱいはる老舗の和菓子屋さん。

これらの方々のご理解、そしてご協力を得ながらお陰さんでなんと1か月後の10月末には売上げが2割増えて6割まで回復や。

げに戻るんちやうか。いやひよつとしたらそれ以上になるかも!つて淡い期待に望みを託して、こないなつたら、もう後ろなんか振り返つとる余裕なんかあらへん。たまた「前進あるのみじゃ!!」ちゅうことで甲太郎を筆頭に全スタッフ一丸となつて必死のばつちで突撃敢行や。ひたすら奇跡が起きることを信じてな。でも現実はそんなに甘くはあらへん。

甲太郎たちが頑張れば頑張るほど、踏ん張れば踏ん張るほどその背後では「西宮冷蔵は潰れる!」ちゅう噂が怒とつのごとく広まつていつしか收拾不能の大乱戦。人の口には戸は立てられへんとは正にこのことをゆうんやらな。

多勢に無勢。残念やけど時間が経過していく中で一社また一社と取引先が逃げ出して気が付いたら倉庫の中は見事に空っぽや。

こないなつてくる西宮冷蔵を運営すんに絶対必要で、かつ最大の経費である関西電力の電気料金調達できるかどうかが勝負どころ。やがて西宮冷蔵の窮状を察知した新聞や週刊誌の記者はんたちが取材にやつてきてくれはる。この取材に対して親父の水谷洋一(西宮冷蔵・社長:60歳)は今日までお世話になつた支援者の方々の熱き思いの「まごころ」に報いるためにも、いま一度絶対に復活再建して見せる!!

「これは天が私に与えた使命だ!!」と明言。

果たして西宮冷蔵の運命や如何に...

まけへんで!!

西宮冷蔵の復活再建物語パートII

乞うご期待...

(次号へ続く...真麻)
提供・西宮冷蔵(株)

送電停止！！ 全滅玉砕や。

これが西宮冷蔵です



絶対もう1回
再建したる！

次女 MA-SA

せやけど、このままでは終わらへん。まけへんで。
七転八起。捲土重来を期す。
引き続きご支援をお願い致します。

 **西宮冷蔵株式会社** 〒662-0934 西宮市西宮浜3丁目11番2
E-mail nishinomiya reizou@yahoo.co.jp
TEL:0798-35-1234 <http://www.nishirei.net/>
FAX:0798-35-1237